

お得意先様 各位

新製品「焼杉シリーズ」 雑誌 CONFORT 掲載記事紹介

右上3点/取手シリーズの生地。それぞれピッチ128、96、64。¥3,400～。左上2点/巾広長角シリーズ。左が茶染、右が生地。外寸122×41×17、表厚2。¥4,050～。左下2点/両チリ正角シリーズ。左が茶染、右が生地。55×55×16、表厚2。¥4,050～。右下/浮造加工が質感を引き立てている。

引き手や取手に、ほんものの焼杉の風合いを



西日本を中心に使われてきた木材表面加工の伝統技法、焼杉。表面の炭化層が板の劣化を遅らせるため耐久性が高く、主に外壁に用いられている。この技法を引き手や取手などのインテリア部材に応用したいと開発したのが、ビドールが展開するプロジェクトwatomos(ワトモス)の「焼杉」シリーズだ。燃焼工法を試行錯誤した結果、小さな部品でも伝統技法と同じような炭化層の形成に成功、製造特許も取得した。触っても手に「炭」が付着しない工夫も。さらに木の柔らかい部分を落として木目を浮き上がらせる浮造(うづくり)を施しており、質感もよい。色は濃淡の際立つプレーンカラーの生地と、内部まで染料を浸させた落ち着いた風合いの茶染。6シリーズ全24種が揃う。

ビドール
tel 06-6972-3824
<https://www.bidoor.co.jp/>
0009

雑誌 CONFORT No.180 に弊社の「焼杉シリーズ」の紹介記事が掲載されました。

「焼杉シリーズ」は、弊社の新製品で8月より順次発売を予定しております。

詳しくは「焼杉シリーズ」特設ページ、もしくは次月ビドールニュースにてご確認ください。

特設ページ URL: <https://www.watomos.com/yakisugi>

